

**Kouhei@oh-kouhei.org**



しなくてはなりません。これからの日本の経済や輸出を支える科学技術産業技術、エネルギー技術、それらを実現する人材を育成する教育、社会の安定を支える社会保障（子育て・医療・介護・年金・雇用）など、財源を必要とする分野は多岐にわたります。

戦中・戦後派の大先輩たちが二十世紀後半を切り拓いたように、二十一世紀前半の日本を發展、安定させなくてはなりません。

明治維新以降、百五十年間で四倍になった日本の人口（三千万人→一億二千万人）は、二〇〇四年を境に減少し始め、今後百年間で五千万人前後に減ることが予想されています。

人口が急増した二十世紀と同じようにはいきません。が、頭を柔らかくし、知恵を絞って、頑張りましょう！！



お問い合わせ:052(757)1955 大塚耕平事務所(黒田/佐久間)

